



玉縄城址まちづくり会議【第13回定時総会】次第



平31年4月27日土曜日 10:30開始 11:30終了予定

司会 増川雄次郎

1、開会の挨拶

荒井 章会長

2、市長祝辞

代読

今井伸行玉縄支所長

議長並びに書記の選出

(候補)：議長 熊代徳彦副会長、書記 成瀬紀男理事

3、議事

第1号議案

平成30年度事業報告

本部

荒井 章会長

里山

加藤明彦理事

文化

荒井幸子理事

第2号議案

平成30年度決算報告

会計

松田明理事

同上 監査報告

監事

梅田良光

第3号議案

平成31年度事業計画(案)

本部

荒井 章会長

環境

横内宏明理事

文化

荒井幸子理事

第4号議案

平成31年度予算(案)

会計

松田明理事

第5号議案

令和元年度人事計画

荒井章 会長

4、閉会宣言

熊代徳彦副会長

◆H30年度は「鎌倉の武家文化としての鎌倉・玉縄城と玉縄北条氏の普及啓発」を掲げ、本部、文化、里山の各事業計画を推進し、各々目標通りの成果をあげた。主な項目は以下の通りである。

<本部事業>

- ◆祭り参加：第54回【小田原北條五代祭り】6回目の参加。第6回【玉縄城主墓前祭】の実施
- ◆協創事業：小田原市とのパートナーシティ交流の協約提案（市協創部と協力した活動）
- ◆広報事業：玉縄城まちだより20号発行（12年の活動成果総括）・HP改変作業に入る
- ◆事業企画：玉縄城歴史トレイル、文化庁事業、里山助成事業、チャリティーコンサート企画
- ◆記念事業：早雲500年記念事業の企画と推進（鎌倉まつり行列巡行へ、2020事業へ企画）

<里山事業>

◆城址環境を守る月例奉仕、次世代環境学習対応などが中心（下段活動実施報告をご参照）

<文化事業>

- ◆文化庁の鎌倉武家文化普及啓発「鎌倉・玉縄城址を活かす歴史ミュージアム事業」を推進
 - 1) 情報発信事業：・玉縄城址マップ作成・植谷戸西公園に「玉縄城跡」看板を設置し市に寄贈
・探索会①偲ぶコース探索会 6/21(木)、②玉縄城総構え探索会 10/20(土)、③両探索会 3/2(土)
 - 2) 人材育成事業：・<市民学芸員育成の実践講座>・鎌倉国宝館と歴史文化交流館の見学と交流会
・玉縄ふるさと館市民学芸員基礎講座・民具展示、カード作成・案内ガイドを実習（5/29～8/28 8回）
 - 3) 普及啓発事業・連続歴史セミナー<戦国時代の鎌倉、その検証と発見>第1回 5/31(木) 第2回 6/21(木) 第3回 9/15(土)キララ鎌倉ホール ・パネル展:玉縄ふるさと館とキララ玉縄(3月～10月)
- ◆【小学生体験学習】市提案協働事業として小中生1450人参加◆玉縄ふるさと館運営、展示案内強化

<平成30年度活動報告>

	本部活動	里山活動	文化活動
	○目標管理 ○事業企画 ○広報活動 ○推進会議開催	○玉縄城址を守る・七曲坂・市民緑地、植木2号緑地、清泉内遺構	○玉縄城址歴史ミュージアム展開 ・企画・展示・運営・研修・案内
4月～9月	◆4/21 第12回総会の実施 ◆5/3 小田原北條五代祭り 26名 ◆教育長懇談要望書の提出 ◆玉縄城まちだより20号発行 ◆5/26「みどりの愛護」感謝状 ◆イオン31年度助成申請書 ◆植谷戸西公園「玉縄城跡」看板寄贈、新市民緑地看板協働	◆七曲坂アダプト、新市民緑地月例奉仕の励行 ◆美竹林へ市有林2号緑地整備奉仕 ・倒廃竹処理、枯杉伐採、業者協力 ・焰硝蔵堀切先の平場整備 ◆市民緑地土留めと階段修繕 ◆新市民緑地尾根道入口柵設置 ◆冠木門の補修(柱の補強と塗装)	◆文化庁補助金事業 ・人材育成講座 5/29～8/28 8回 ・セミナー【戦国時代の鎌倉の検証と発見】5/31 第一回 歴史と文化 6/21 第二回 城域調査報告 探索会 9/15 第三回【戦国期の鎌倉と玉縄城発見】キララ鎌倉ホール・報告書 ・城址マップ作成(5000部)
10月～3月	◆10/21 第6回玉縄北条墓前祭 龍寶寺本堂で法要、講話と演武 ◆小田原市とのパートナーシティを協議 ◆市との協定書、龍寶寺協定書 ◆11/18 環境セミナー	◆清泉内遺構、蹴鞠場、月見堂下、三角平場、諏訪壇の保全作業 ◆植木2号緑地、堀切と平場保全 ◆2月22日玉縄中環境ボランティア ◆3月2日探索会の共同実施 ◆3月28日「城址子ども探検隊」	10/20 「玉縄城総構え」探索会 ◆2/23 シャンソンとギター演奏会 ◆小学生体験学習対応先生研修会 ◆「昔の暮らし調べ」見学(教育委員会) ・パネル展示

【令和元年度事業目標】 玉縄城址フィールドミュージアムの史跡指定をめざす
歴史ミュージアムの文化事業は2020までに完成させる

＜本部事業＞

- ◆祭り活動：鎌倉まつり。小田原北条五代祭り#7、第7回玉縄城主墓前祭11/23：法要、古武道、馬術
- ◆広報事業：HP改革改修。ここに玉縄城まちだより集約し、各種広報PRにも活用、映像参照も可にする
- ◆協力事業：2020 戦国時代鎌倉と玉縄城展。玉縄城歴史トレイル企画、文化庁事業、環境学習事業企画
- ◆史跡指定P：2025 指定をめざし①2020 城址測量調査②記念展示「戦国時代の鎌倉と玉縄城展」③記念講演④城址探索映像,3D企画⑤鎌倉博物館サテライト玉縄ふるさと館へソフトハード系充実

＜環境事業＞

- ◆担当は環境インストラクターとして玉縄城址を守り次世代に繋ぐ◆育成講座を開設し(かながわトラストみどり財団後援、鎌倉市後援)環境インストラクターの仲間を増やす◆小中学生の環境体験学習を進める
- ・七曲坂、市民緑地月例奉仕・新市民緑地保全と活用・植木2号緑地で中学生環境体験学習を実施
- ・蹴鞠場、三角平場、月見堂下平場の保全整備、案内看板設置・七曲坂展望地保全・小中学生ボランティア参加による遺構保全と環境学習イベント実施

＜文化事業＞

- ◆文化庁の鎌倉武家文化普及啓発「鎌倉・玉縄城址を活かす歴史ミュージアム事業」を推進する
- 1) 情報発信事業・玉縄城址マップの作成配布・案内看板設置・玉縄城下探索会の実施5/25(土)
- 2) 人材育成事業・＜市民学芸員育成の実践講座＞開催。市と協働し30代女性の講座参加を呼びかけ2年間で15人の新学芸員養成をめざす。魅力溢れるカリキュラムを6月～8月で7回開催する。
- 3) 普及啓発事業・連続歴史セミナー＜戦国時代の鎌倉、その検証と発見 II＞第1回4/27、第2回5/25、第3回6/29【黒田基樹氏による「小田原北条氏と玉縄城・玉縄領」】鎌倉商工会議所ホールに注力。
・パネル展：玉縄ふるさと館とキララ玉縄(10月～2月)で実施。・報告書として300冊作成
- ◆市提案協働事業【小・中学生体験学習】の資料作成と館内整備 ◆玉縄ふるさと館運営と展示案内の強化

＜平成31ー令和元年活動計画＞

	本部事業	環境事業	文化事業
	○祭り事業 ○広報事業 ○協力事業 ○史跡指定P	○担当は環境インストラクターとして玉縄城址を守り次世代に繋ぐ	○玉縄城址歴史ミュージアム展開 ・企画・展示・運営・研修・案内
4月～9月	◆4/14 鎌倉祭り行列巡行 ◆4/27 第13回定時総会 ◆まちだより21号HPへ集約 ◆5/3 小田原北条五代祭り参加 ◆龍寶寺協定書、市との協定書 ◆イオン2020年度助成申請 ◆2020 戦国の鎌倉と玉縄城展	◆七曲坂アダプト,市民緑地月例奉仕 ◆民間含む各報告書提出 ◆食品容器環境協成申請 ◆美しい竹林へ市の2号緑地整備奉仕 ・倒木廃竹処理・枯木伐採 ・階段修繕・枯れ木伐採(公園課) ・市の協力によるボランティア	◆文化庁事業・連続セミナー 4/27 城下遺構発掘調査報告 5/25 江戸湾の攻防、玉縄衆 6/29 黒田基樹氏による「小田原北条氏と玉縄城・玉縄領」 市民学芸員育成の実践講座7回 市提案協働15回、展示棚と教材
10月～3月	◆2号緑地、新市民緑地整備 ◆県基金21助成金申請 ◆北条五代祭りの協議会策定 ◆11/23 玉縄北条墓前祭	◆環境インストラクター育成講座6回 ◆城址遺構で市民参加環境イベント ◆2号緑地で中学生環境学習 ◆「子ども城址探検隊」新企画で推進	◆セミナー報告書300冊 ◆ギター演奏会 ◆小学生体験学習対応先生研修会 ◆昔の暮らし調べ(3年生⇒4年生)

【玉縄城址まちづくり会議、新役員】(案)

会 長 荒井 章
副会長 正木 重郎 熊代 徳彦 荒井 幸子 増川 勇次郎
理 事 大竹 正芳 加藤 明彦 荒木 俊彦 寺口 順子 松田 明
横内 宏明 山本 昌男 成瀬 紀男 泉 博史 小倉 寛子
監 事 梅田 良光 鈴木修吉郎

【令和元年度、玉縄城址まちづくり会議、役員担務】(案)

本部総括 荒井 章 正木重郎 熊代徳彦 荒井幸子 増川勇次郎

本部事務局長 松田 明 (総務統括)
事務局次長 横内宏明 (総務、広報)
成瀬紀男 (書記、企画)
泉 博史 (広報、企画)
小倉寛子 (総務、広報)

文化委員長 荒井幸子
副委員長 大竹正芳
文化委員 山本昌男
文化委員 寺口順子

環境委員長 増川勇次郎
副委員長 加藤明彦
副委員長 横内宏明
環境委員 荒木俊彦